

各 位

会社名	ナウビレッジ株式会社
(コード番号)	355A TOKYO PRO Market)
代表者名	代表取締役社長 今村 邦之
問合せ先	取締役 CFO 三宮 洋太
TEL	03-6826-2235
URL	https://www.now-village.jp/

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

株式会社東京証券取引所が2026年4月3日付で公表した「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願い」に基づき、当社のTOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、2025年4月18日付で株式会社東京証券取引所が運営するTOKYO PRO Market に上場いたしました。当社は、デジタルマーケティング支援を通じて顧客企業の成長に寄与することを使命とし、上場を通じて以下の目的の実現を目指しております。

(1) 知名度・信頼性の向上

デジタルマーケティング支援領域には多数の事業者が存在しており、サービス内容のみによる差別化が容易ではない市場環境にあります。当社は、株式会社東京証券取引所が運営する公的な株式市場であるTOKYO PRO Market への上場を通じて、客観的に評価された上場企業としての社会的信用を獲得し、当社の知名度及び信頼性の向上を図ってまいります。

(2) 顧客領域の拡大

当社の顧客基盤は中小企業を中心として構成されておりますが、上場により獲得する社会的信用を活用することで、上場企業、グローバル企業、教育・研究機関など、これまでアプローチが容易ではなかった顧客層への支援領域の拡大を目指してまいります。これにより、特定の業界・顧客層への依存リスクを低減するとともに、安定的かつ持続的な事業成長を実現してまいります。

(3) 優秀な人材の確保

当社の事業成長を支える基盤は、デジタルマーケティング領域における高い専門性を有する人材であります。上場企業としての社会的信用を背景とした採用力の向上を通じ、優秀な人材の継続的な確保及び定着を実現し、提供サービスの品質向上と事業領域の拡大を支える組織体制の強化を図ってまいります。

2. 上場目的の実現状況

上場後、当社は上記の上場目的の実現に向けて以下の取組みを進めており、現時点における実現状況は次のとおりです。

(1) 知名度・信頼性の向上

上場以降、適時開示の遅滞なき実施、決算短信及び発行者情報の期日内開示等、上場企業としての情報開示体制を着実に運用しております。また、当社のデジタルマーケティング支援領域における専門性が客観的に評価された結果として、以下のとおり権威性のある認定及び表彰の取得が進んでおり、当社の知名度及び信頼性は着実に向上しているものと認識しております。

- ・2025年5月:HubSpot Japan 株式会社より「HubSpot Solutions Partner Program」における Platinum パートナーに認定
- ・2026年1月:同プログラムにおける国内トップティアである Diamond パートナーに昇格認定
- ・2026年4月:HubSpot Japan 株式会社主催「Solutions Partner Impact Awards」において、「AI Excellence」及び「Partner of the Year」の2部門に選出

今後も、これらの認定及び表彰の継続取得を目指すとともに、適時かつ適切な情報開示及びIR体制の継続的な強化を通じて、当社の知名度及び信頼性の更なる向上に取り組んでまいります。

(2) 顧客領域の拡大

上場後、新規取引先の獲得が継続的に進捗しており、顧客層の多様化が進んでおります。当社のマーケティング支援実績は、累計で2025年12月時点において400社を超える水準に到達しております。引き続き、上場企業、グローバル企業、教育・研究機関等の新たな顧客領域への営業活動を強化し、2030年9月期頃を目途に売上高10億円規模を目指して、顧客基盤の更なる拡大に取り組んでまいります。

(3) 優秀な人材の確保

上場後、中途採用を中心に継続的に人員の拡充が進捗しております。2026年3月末時点における当社の従業員数は22名であり、本開示時点までに新たに3名が入社し、また2026年6月にも4名の入社を予定しております。上場企業としてのブランドが採用市場における当社の認知向上及び応募者層の拡大に寄与しているものと認識しており、引き続き、中長期で組織規模を拡大し、サービス品質の向上と事業領域の更なる拡大を実現してまいります。

3. 今後の取組み

当社は、上記の上場目的の実現に向けた取組みを継続するとともに、上場企業としてのコーポレート・ガバナンス及び内部管理体制の更なる強化、適時かつ適切な情報開示及びIR体制の充実、並びに経営基盤の継続的な強化に取り組んでまいります。上場目的の実現状況については、次回以降、毎年1回以上、定期的に評価し開示してまいります。

【ご留意事項】

本資料に記載された内容は、現時点における当社の認識及び予定に基づくものであり、当社の今後の事業展開又は業績等を確約するものではありません。経営環境の変化等により、本資料に記載した内容との間に乖離が生じる可能性があります。